

大雨災害に対する越辺川の早期河川改修工事を求める意見書

令和4年7月12日に発生した大雨では、鳩山町において観測史上最大となる日最大1時間降水量111mm、降り始めからの総降水量396.5mmを観測し、この大雨により鳩山町地内では、河川の氾濫による人的被害1名、床上及び床下浸水68件など、甚大な被害が発生しました。

これは、一級河川「越辺川」と「鳩川」との合流部付近における河川改修が完了していないことが大きく影響しているものと考えます。

当該付近においては、令和元年の台風第19号による大雨でも浸水被害を受けており、周辺地域の住民の不安は、益々増大している状況であります。現在、鳩川を管理する埼玉県は、河川改修工事に着手しており、合流先である越辺川においても、早期の河川改修工事に着手することが、地元住民等から強く求められております。

安心安全なまちづくりと町民の生命財産を守るため、早期に越辺川の河川改修に着手するとともに、早期の改修工事を完了するよう強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和4年9月16日

埼玉県比企郡鳩山町議会

内閣総理大臣 岸田文雄 様
国土交通大臣 斉藤鉄夫 様